

日本現代中国学会関東部会春季修士論文報告会のお知らせ

恒例となりました日本現代中国学会関東部会を開催いたしますので、万障お繰り合わせのうえ、ご参集いただきますようお願い申し上げます。

日時:2009年5月16日(土)

場所:東京大学本郷キャンパス 東洋文化研究所3階会議室

総合司会・進行 高見澤磨(東京大学)

第一報告 13:00-13:50(報告25分、コメント10分、質疑15分)

司会 村田雄二郎(東京大学)

報告者:古谷創(東京大学大学院総合文化研究科博士課程)

「梁啓超のヨーロッパ旅行とその後の思想展開について
—ベルクソンとの会見がもたらしたもの—」

第二報告 13:50-14:40

司会 土田哲夫(中央大学)

報告者:平田康治(東京大学大学院法学政治学研究科博士課程)

「帝国の外交—イギリス出先機関と対中国借款政策、1911-1914」

休憩 10分

第三報告 14:50-15:40

司会 趙宏偉(法政大学)

報告者:遠藤佳代子(中央大学大学院文学研究科博士課程)

「『先鋒文学』の技法」

第四報告 15:40-16:30

司会 孫安石(神奈川大学)

報告者:湯川真樹江(慶應義塾大学大学院文学研究科研究生)

「『満洲』における米作の展開 1913-1945
—満鉄農事試験場の研究成果と課題」

★問い合わせなどは、日本現代中国学会関東部会総務担当までお願い申し上げます。

(川島真 kawashima@waka.c.u-tokyo.ac.jp)

★なお、終了後、関東部会の理事会の開催を予定しております。